

神坂峠越えの道の歴史！ 竜丘の古代史！

竜丘市民大学講座を受講して

十一月二十二日、竜丘小学校校長、市澤先生を講師に迎え第三十三回竜丘市民大学講座が盛大に開催されました。

市澤先生は、神坂峠は日本列島本州の中央に位置する峠であることをスクリーンに列島地図を写しながら説明されました。先生の話によると、私達の住んでいる南信州は、東西の水嶺であることを実感します。周囲を山に囲まれている



と「峠」は身近な存在です。けれど、交通手段が発達して便利な移動手段を利用していると「峠」を越えて移動するということの大変さが分かりません。車窓から見える「神坂峠」はわずかな時間で視界から消えてしまっけれど、縄文のいにしえより人と物と文化の交流を担ってきた路の跡が語る世界は、わずかな時間ではあつたが想像の広がる素敵な講義でした。出土される土器や、神坂峠の周辺で発掘される遺跡から、縄文時代にいた人々の生活の様子がうかがえます。高橋 伸幸(桐林)

「時又の今昔」に六十五名参加

ふるさと学習会in時又

十一月二十九日、「ふるさと学習会in時又」を時又ふれあいセンターで開催しました。講師は時又在住で竜丘小学校校長退職後、竜丘自治会長などを歴任した伊原真吾氏でした。名の知れた講師ということで、多くの区民が受講しました。日本史の中での飯田下伊那について「奈良時代から中央に知られていた場所」と説明があり、神坂峠からの東山道や大宝律令に伊賀良の庄の名前が挙がっていること、高森から富本銭が

出土したことなどを語られました。また、江戸時代の時又に関わる事件として、「千人講騒動」や「南山三十六家村百姓一揆」を詳細に紹介されました。明治以降では、時又の八王子神社の大石垣を時又住民が自分たちで築いたことや、長石寺の初午祭りの賑わいの状況、四代にわたる天竜橋の歴史と三六災害に伴う堤防決壊の状況、水の確保に苦労した地域だが、井戸を掘ったり、湧き水を活用したり、井水を引いた



息の合ったKMKP'Sの演奏



緑ヶ丘中学校吹奏楽の演奏

りと、水を確保した歴史を具体的に述べられました。明治時代から昭和初期まで船運で賑わった時又港の様子や昭和六年当時の時又の地図を全員に配布し、数多くの商店等を



時又保育園のかわいいマーチングバンド

取り組み事例などを紹介し、「区民が知恵を出し合って特産物を作るなどして、もう一度この地域を盛り上げていこう」と呼びかけがありました。幅広い世代が楽しみながら交流ができ、普段気がつかない、身近な人々の意外な才能に驚かされるコンサートでした。

会場が感動につつまれた ニューイヤークンサート

第十七回ニューイヤークンサートが、一月二十二日竜丘公民館大ホールで開催されました。満員となった会場には、子どもからお年寄りまで約三百名が集まり、十七のグループによる、合唱や合奏、和太鼓などの多彩なプログラムの披露に魅了されました。開幕を飾ったのは時又保育園のマーチングバンド、毎日三十分の練習を重ねた楽器の演奏が会場いっぱい響き、大きな歓声があがりました。

長年にわたって活動を続けていくフオークバンド「ゆうがわ」は、三年ぶりの出演、「切手のないおくりもの」の演奏を会場の観客としたいとなり盛り上がりしました。存在が内外に知られている飯田力ネト合唱団、大人の学校メンバーや鈴岡太鼓子供連、竜丘小学校、緑ヶ丘中学校の吹奏楽など次々と登場し、盛んな拍手が送られていました。

緑中三年の上松昌幸君の「月光のピアノ」の演奏では、曲へのエピソード、数週間後には、受験を控えての出演の決意を語られ、演奏後には、ひととき大きな拍手が送られ会場が感動に包まれました。

老若男女 熱戦を繰り広げる 冬季スポーツ フェスティバル

分館の代表チームが参加しました。運動会、文化祭と行事が続く中で、分館の予選会を行い、年末の忙しい時期での大会ですが、この様な事業が、地域コミュニティの醸成や、地域の絆を深めるため、大変貴重な機会になっています。分館役員の皆様は予選会から始まり、選手集めとご苦労が多いことと思いますが、こうした活動の積み重ねが、これからの地域づくりに必要になってくると思います。大会結果は次の通り。



ワンバウンドふらば～るバレーボールの一場面

ワンバウンドふらば～る
バレーボールの部

男子優勝 長野原
女子優勝 時又
囲碁ボールの部

Aブロック優勝 時又
Bブロック優勝 長野原
Cブロック優勝 長野原

地域の誇れる財産 放課後子ども教室

放課後子ども教室（丘の子Y.O.U遊）のスタッフ・保護者の意見交換会が行われました。放課後子ども教室は飯田市のモデル地区として平成十九年度よりスタートし、毎週水曜日と第二・四曜日の放課後に、スポーツ活動・文化活動・体験活動を取り入れながら、児童が楽しく遊び、学び、触れ合うことを通じて、自主性や社会性、創造性を育むことを目的に開催しています。これまでに、県内の多くの学校、教育委員会や、東京大学をはじめとする大学が視察、調査に訪れ、地域の誇れる財産の一つとなっています。しかしながら、課題も多く、今回の意見交換会ではそれらの課題が明確化され、また、これまで見えてい

かった課題も浮かび上がってきました。これらの課題に取り組みながら、よりよい子ども教室になるようスタッフ一同活動していきたいと思っています。

放課後子ども教室では、スタッフを募集しています。こんなことを子どもたちに伝えたい、こんな遊びを教えたいという方、また、特に特技はないけれど、子どもたちを見守ることはできるという方、どんな方でも結構です。もし一緒に地域の子どもたちを見守っていただけた方がいたら、子ども教室スタッフとして、ともに活動しましょう。

お申し込み・お問い合わせは竜丘放課後子ども教室運営委員会（竜丘公民館内）をお願いします。